令和２年９月２日
総合政策局環境政策課

令和２年度 グリーンスローモビリティの活用検討に向けた実証調査支援事業の「実証調査地域」を６地域選定しました！

環境への負荷が少なく、狭い路地も通行が可能で、高齢者の移動手段の確保や観光客の周遊に資するグリーンスローモビリティ（略称：グリスロ）の地域での活用に向け、地方自治体を対象に実証調査地域を募集したところ、20 地域から応募があり、審査の結果、６地域を選定しました。今後、選定された地域において、本年秋頃から実証調査を行ってまいります。

※グリーンスローモビリティ…時速 20km 未満で公道を走ることが可能な４人乗り以上の電動パブリックモビリティ

提案者	事業名称
岩手県 陸前高田市	**ノーマライゼーションという言葉のいらないまちづくりのための実証事業** 【災害復興公営住宅と生活拠点・観光拠点間を結ぶ定路線型ﾓﾋﾞﾘﾃｨ】
茨城県 日立市	**山側住宅地区内と周辺拠点を繋ぐ新たな移動手段づくり事業** 【高齢化の進む団地内外における半ﾃﾞﾏﾝﾄﾞ型･定路線型ﾓﾋﾞﾘﾃｨ】
千葉県 千葉市	**モノレール駅勢圏における地域と営む地域交通の確保に係る実証実験** 【ﾓﾉﾚｰﾙの２次交通としてｸﾞﾘｽﾛを活用する地域主体の定路線型ﾓﾋﾞﾘﾃｨ】
千葉県 四街道市	**地域のつながりを支援する次世代モビリティの導入実験事業** 【高齢化の進む郊外住宅団地における定路線型ﾓﾋﾞﾘﾃｨ】
福岡県 北九州市	**みなとオアシス門司港における新しい生活様式に適応した「グリーンスローツーリズム」実証事業** 【点在する観光ｽﾎﾟｯﾄの周遊性を向上させる定路線型ﾓﾋﾞﾘﾃｨ】
長崎県 西海市	**超高齢化離島「江島」初の公共交通実現に向けたグリーンスローモビリティ実証調査事業** 【離島住民の移動と観光ｽﾎﾟｯﾄまでの移動手段を兼ねる定路線型ﾓﾋﾞﾘﾃｨ】

※写真は、前年度の採択地域での実証調査の様子

※グリーンスローモビリティの詳細については、こちらのページをご参考ください。
http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/environment/sosei_environment_fr_000139.html

【問い合わせ先】国土交通省総合政策局環境政策課　多田(24341)、杉山(24324)、内藤(24322)
ＴＥＬ：０３－５２５３－８１１１（代表）　０３－５２５３－８２６３（直通）
ＦＡＸ：０３－５２５３－１５５０